

様式第3号(第9条関係)

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	みよし市がんばる地域応援補助事業審査会		
開催日時	平成28年11月28日(月) 午前9時30分から午後0時10分まで		
開催場所	みよし市役所 3階 301会議室		
出席者	<p>委員 加藤 武志 (中京大学現代社会学部講師 まち楽房有限会社) 山田 隆夫 (区長会代表 三好丘緑区長) 三島知斗世 (NPO法人ボランティアネイバーズ) 佐宗 正行 (みよし市ボランティア連絡協議会) 増岡総一郎 (政策推進部長) 柴田 修 (市民協働部長)</p> <p>事務局 近藤市民協働部次長、加藤市民協働専門監、 村田協働推進課長、水野協働推進課副主幹、 中島協働推進課主任主査、藤田協働推進課主査 (計12名)</p> <p>傍聴者 0名 欠席者 0名</p>		
次回開催予定日	—		
問合せ先	<p>協働推進課 担当者名 藤田 電話 0561-32-8025 ファクシミリ 0561-76-5702 メール kyodo@city.aichi-miyoshi.lg.jp</p>		
下欄に掲載するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議事録全文 ・ 議事録要約 	要約した理由	—
審議経過	<p><内容></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 あいさつ 2 団体プレゼンテーション 3 審査 4 事業採択について 		

<p>会議録 開会</p>	<p>加藤専門監</p>	<p>本日は、お忙しい中、お集まりいただき、ありがとうございます。定刻となりましたので、只今より「平成28年度第2回みよし市がんばる地域応援補助事業審査会」を始めます。最初に礼の交換を行います。皆様、ご起立ください。一同礼。ご着席ください。</p> <p>本日の会議は、「みよし市がんばる地域応援補助事業審査会運営要綱」に基づき開催されています。また、「みよし市附属機関の設置及び運営に関する要綱」第6条に基づき、プレゼンテーションを公開とし、協議・採択の部分を非公開としておりますので、予めご了承ください。本日の傍聴人数は、0人です。</p> <p>ここで、加藤会長より、一言ごあいさつをいただきたいと思ひます。</p>
<p>あいさつ</p>	<p>加藤会長</p>	<p>来年度からスタートする初めての補助金の審査になります。がんばる地域を応援するというこゝで、前向きに審査していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。</p>
<p>議題</p>	<p>加藤専門監 水野副主幹</p>	<p>ありがとうございました。 それでは、次第に従い進めてまいります。本日のスケジュールを事務局から説明させていただきます。</p> <p>この後、9時40分からお手元のタイムスケジュールに沿って、各団体からのプレゼンテーションを行っていただきます。プレゼン終了後、委員からの質問等があれば団体にご質問いただき、団体が退場後、各団体の事業について審査項目に沿って採点をしていただきたいと思ひます。各団体入れ替わりを含めて25分を予定しており、4団体終了時間は11時20分を予定しております。 その後、10分間の休憩を挟み、11時30分から協議等をお願ひしたいと思ひます。 なお、プレゼンテーションの進行は、事務局で行わせていただきます。</p>
<p>プレゼン テーション</p>	<p>水野副主幹 三島委員 守る会</p>	<p>【NPO法人みよしの自然環境を守る会 プレゼンテーション】 守る会：3人、地域住民：1人</p> <p>事業に関し、ご質問等がありましたらお願ひします。</p> <p>守る会以外の地域の方々と、今後どのように活動を実施する予定ですか。</p> <p>来年度は子供会に呼びかけを行い、魚の放流を実施する計画です。地域の方々への周知方法といたしましては、行政区回覧やコミュニティ便りへの掲載をお願ひし、PRしていきたいと思ひます。</p>

採点 プレゼン テーション	山田職務代理	プレゼンの中で、この計画は如来池だけでなく三好上全体の自然環境を守る中での1つの事業であるとのことですが、3年間の補助金終了後、どのように次の活動を行っていくのですか。
	守る会	三好上の山中に散策路もあるが、木が生い茂っており暗くなっています。立ち木を整備して明るい散策路としていきたいと考えています。
	山田職務代理	平池や中島行政区の方も巻き込んで実施していくという計画提案と捉えていいですか。
	守る会	三好コミュニティ地域での活動を考えています。役員の中で平池区や中島区に住まれている方もみえるので、声をかけていきたいと思えます。同じ小学校区なので、学校にも協力いただいて実施していきます。
	佐宗委員	新しく整備された池で、生き物を育てていく計画は是非成功させていたきたいと思えます。その生き物の成育についてのノウハウを書面として残していただくことは可能ですか。
	守る会	当初、市の計画では市内にあるため池と同じように柵で囲い、立ち入り禁止の池にする予定でした。しかし、市にお願いし、子どもたちが水辺に親しむ環境を整備してほしい旨を伝え、3年間協議してまいりました。私たちNPO法人は、生き物の専門家や植物の専門家をお願いしてアドバイスをいただいたり、多くの場所に見学に行っています。是非この活動を市内全体に広められるよう進めていきたいと思えます。
	加藤会長	地域の住民が会場におみえになっているので質問します。地域の住民として、この会の活動に対し一番期待しているところを教えてください。
	地域住民	私自身、田舎育ちで小さい頃は自然に囲まれて育ってきました。いまは子どもがおりませんが、もし将来子どもができれば、自然に触れられる場に出向いて行きたいと思っています。守る会の方々が計画されている自然に触れる環境や機会が身近にあることは、ありがたいと思っています。
	水野副主幹	時間となりましたので、以上、NPO法人みよしの自然環境を守る会のプレゼンテーション及び質問を終わります。 【NPO法人みよしの自然環境を守る会 退場】 【委員採点】 【カリヨンベルズ プレゼンテーション】 3人
	水野副主幹	事業に関し、ご質問等がありましたらお願いします。

<p>採点 プレゼン テーション</p>	<p>佐宗委員</p>	<p>子どもの数は減っている中で、いま7名のお子さんが携わっているようですが、いまの子どもたちが成長していった後の活動はどうなるのでしょうか。</p>
	<p>カリヨンベルズ</p>	<p>外からこの活動に加わりたいとの問合せがたくさん入ってきています。</p>
	<p>加藤会長</p>	<p>プロデューサー側の意図は分かるが、実際に取り組んでいる子どもたちは楽しんでいるのでしょうか。</p>
	<p>カリヨンベルズ</p>	<p>保護者には、必ず子どもにやりたいかどうかを聞いてもらっています。その日にやりたいと思っている子どもだけ参加いただくようにしています。</p>
	<p>山田職務代理</p>	<p>ベル・ヴァイオリンズの活動は、持続性に疑問があります。ヴァイオリン以外にもっといい活動内容があれば、なくなってしまうのではないかと感じます。</p>
	<p>カリヨンベルズ</p>	<p>どんな活動が有効であるか、試しに取り組んできた結果、このベル・ヴァイオリンズの活動の評判が良かったと思っています。4年目以降も、三好ヶ丘の行事だけに留まらず、積極的にいろいろなイベントに参加していきたいと思っています。</p>
	<p>佐宗委員</p>	<p>多くのイベントに参加することはいいことだが、子どもへの負担が大きすぎるのではないのでしょうか。</p>
	<p>カリヨンベルズ</p>	<p>もちろん子どもが主役ですので、子どもたちの行事等と調整し、オファーがあったイベントの中でも公益性の高いものから参加していきたいと考えています。</p>
	<p>増岡委員</p>	<p>今後、仲間を増やしていく目的は何ですか。</p>
	<p>カリヨンベルズ</p>	<p>元々は、カリヨンベルズというグループがあり、そのグループの1つとしてベル・ヴァイオリンズがあります。人が増えれば活動の幅が広がり、地域貢献やボランティア活動に参加していきたいと考えています。</p>
<p>水野副主幹</p>	<p>時間となりましたので、以上でカリヨンベルズのプレゼンテーション及び質問を終わります。</p> <p>【カリヨンベルズ 退場】</p> <p>【委員採点】</p> <p>【みよし多世代・子ども食堂 プレゼンテーション】 2人</p> <p>水野副主幹 事業に関し、ご質問等がありましたらお願いします。</p>	

加藤会長		事業名の「大ちょうちん」はどのような由来ですか。
子ども食堂		みよしの三大まつりの1つに大提灯まつりがあります。いずれは、みよし市全体に広がる事業として実施していきたいという思いから、この名前をつけました。
佐宗委員		これまでに実際にどこかで活動されている団体等に入って、このような事業を経験されたことはありますか。
子ども食堂		実際に活動したことはありませんが、他市で実際に子ども食堂が開催されている時間にお邪魔し、お客さんの1人として体験したことはあります。
佐宗委員		そのような経験をされて、実際やってみたいと思い、今回提案されたのですか。
子ども食堂		以前から実施したいと考えていました。ゆっくりなスタートではありますが、着実に進めていきたいと思い、いろいろな活動団体を見させていただいた上で、今回提案いたしました。
佐宗委員		経験がないことで、問題等が発生したときにどのように対処されるのか不安はありませんか。
子ども食堂		3年度目から本格実施の計画を提出しましたが、2年目にモデル実施を行います。モデル実施の際に、問題点が発生したら解決策を講じ、本格実施できるように進めていきます。
山田職務代理		<p>貧困が主流となると思うが、そこまで踏み込まず誰でも来たい人を受け入れるというスタンスは良いと思います。日常的に、自宅に友達を呼んで子どもにご飯を食べさせたりといった交流はされていますか。突然スタートさせるより、構えずにいままでの活動の延長にすると導入し易いと思います。</p> <p>これから子ども食堂を実施されるにあたり、スタッフとしての賛同者は何人くらいおみえになりますか。</p>
子ども食堂		<p>現在、10名くらいの賛同者がいます。また、その友達にも声掛けをしています。</p> <p>日常的に子どもたちを呼んで何かというわけではありませんが、「チャペルティー」といって、時間がある方が自由にその場所に来て、お茶を飲んだり話をしたりご飯を食べたりする活動をされている方もみえます。</p>
佐宗委員		旭の集会所には、学校が終わってから子どもたちが集まっているのでしょうか。子どもが集まりやすいエリアなのかどうなのでしょう。
子ども食堂		集会所には子どもが集まっています。

採点	佐宗委員	旭行政区の中には高齢者が集まる場所がありますか。
	子ども食堂	今回活動の拠点と考えている旭の家では、老人クラブの集まりや囲碁クラブやカラオケクラブでの利用が頻繁に行われていると聞いています。
	三島委員	<p>多世代の方の交流を考えておられるということで、高齢者の方が担い手になっていただくとなっておりますが、いまの10人の賛同者と担い手になっていただく高齢者との協力のあり方を教えてください。</p> <p>また、4年後に会費で自立したいとおっしゃって見えましたが、そのときの会員数はどれくらいの想定で自立する資金を組み立てる予定ですか。</p>
	子ども食堂	<p>高齢者への協力は、口コミで広げています。自分から立ち上げることはできないが、協力はできるのでやらせてほしいと声をかけてくださる方が多くいらっしゃいます。スタッフもそこが居場所となるような雰囲気作りをしていきたいと考えています。</p> <p>4年後は、漠然ではありますが、隣の日進市の活動を参考に、50名程度の方が賛同してくださるとありがたいと考えています。</p>
	山田職務代理	続けていくと自問自答が始まることがある。始めるにあたり、貧困ではなく交流を主体とした理由はありますか。
	子ども食堂	始めは貧困とか困っている方を対象に考えていましたが、これはもしかしたらこちら側がそういう目で見ているだけで、その家庭にとっては幸せに過ごしているかもしれないと考えが変わりました。そのため、あえて貧困等を前面に出すのではなく、交流の場として提供できればと思っています。
	三島委員	施設の改築費用が多く計上されているが、月に1回の活動にあたり、ここまで多くの改築が必要なのでしょうか。
	子ども食堂	正直、改修費については考えていませんでした。しかし、旭の家を使わせていただくにあたり、区長さんからの要望も踏まえて作成させていただきました。
	佐宗委員	旭行政区は外国人の方も多くみえるが、外国人の参加受入も可能ですか。
	子ども食堂	分け隔てなく受け入れて行きたいと考えています。間口を広げて、どなたでも来ていただきたいと考えています。
水野副主幹	<p>時間となりましたので、以上、みよし多世代・子ども食堂のプレゼンテーション及び質問を終わります。</p> <p>【みよし多世代・子ども食堂 退場】</p> <p>【委員採点】</p>	

<p>プレゼン テーション</p>		<p>【みよし猿投古窯業研究会 プレゼンテーション】 7人</p>
	<p>水野副主幹</p>	<p>事業に関し、ご質問等がありましたらお願いします。</p>
	<p>加藤会長</p>	<p>歴史等に興味がある方は参加いただけると思いますが、地域の幅広い世代交流のために、若い世代や新しい住民にどのようにPRしていく予定ですか。</p>
	<p>さなげ古窯</p>	<p>先日、南部小学校にて3世代交流事業が行われ、その会場で器を作る体験をしていただきました。そのような体験を通して、地域のことを知り、また世代間交流ができるのではないかと考えています。</p>
	<p>佐宗委員</p>	<p>打越にこんなに多くの釜跡があることに驚きました。釜跡があること等のPRはどのように行う予定ですか。</p>
	<p>さなげ古窯</p>	<p>サンライブに展示してある大きな釜は打越から出土したものです。そのことを知っていただければ、この地域からこんなものが出てきたのかと興味を持っていただけたらと思います。</p>
	<p>山田職務代理</p>	<p>このテーマは、例えば時代劇に取り入れられたら流行りで盛り上がっていくと思いますが、そのようなきっかけや努力がないと盛り上がり欠けるのではないかと心配されます。</p>
	<p>さなげ古窯</p>	<p>現役を引退した後にやってみたいことの調査で、5位か6位に陶芸があがっています。興味がある方もみえると思いますので、資料館とタイアップして、打越にある釜跡をPRしていきたいと思っています。 現在、みよしには特徴がありません。奈良時代や平安時代には一番良い釜があったことをPRしていきます。</p>
	<p>加藤会長</p>	<p>関心がない人を巻き込まないと、事業が発展せず、趣味の世界になってしまいます。補助金をもらっての事業は、公益的な活動でなければなりません。現在興味がない人に対し、どのようにわかりやすく伝えていく計画ですか。</p>
	<p>さなげ古窯</p>	<p>いまの現状から、打越に古い釜があったことを知りうることはできません。まずは、そのような釜があったことを地域の方が集まる場で紹介し、陶器作りを体験してもらうことにより興味を持っていただきたいと思っています。</p>
	<p>山田職務代理</p>	<p>興味を持たせるための、一番最初のしかけがないように感じます。きっかけを作らないと、地域の交流までつながらないと思いますし、ただ猿投古窯をPRするだけなら今までの活動と変わらないと思います。</p>
	<p>さなげ古窯</p>	<p>若い人に興味をもってもらえる等の切り崩しは難しいと思います</p>

		<p>が、郷土に興味を持ってもらうことが大切だと思います。現在資料館で子供向けに、釜焼きの体験講座が開催されていますが、とても人気があり、抽選での参加となっています。体験した子どもが家に帰り、親にこんなことをしたよと伝えることで親も興味を持っていただくことが、当面の切り崩しの方法と考えています。</p>
	佐宗委員	<p>活動場所として、今回対象地域である打越の中で釜焼きができる等を考えていただかなければいけないと思います。</p>
	さなげ古窯	<p>打越で活動する事業を計画していきます。</p>
	加藤会長	<p>この補助金は、地域の課題解決のために交付される補助金です。地域の課題との関連性が大事だと思います。いまの活動に対し、もう一工夫加えないと、従来の活動と変わらないものとなってしまいます。単なる団体の活動補助ではないことを理解して取り組んでいただきたいと思います。</p>
	さなげ古窯	<p>打越区は、新しく入ってきた人と古くからみえる方が混在しています。新しい世代は、回覧を回しても早く次に回すことが優先であり中を見られないことがあります。しかし、新しく入ってきた人は、わざわざみよしを選んで来ていることが多いため、みよしには興味があると思います。アプローチの方法として、待っているだけでは参加していただけないと思いますので、こちらから積極的に呼びかけていくように取り組みたいと思います。</p>
	水野副主幹	<p>時間となりましたので、以上、みよし猿投古窯研究会のプレゼンテーション及び質問を終わります。</p> <p>【みよし猿投古窯研究会 退場】</p> <p>【委員採点】</p> <p>【採点集計】</p>
採点		
集計		
採決	加藤専門監	<p>それでは、ここからの取回しは、がんばる地域応援補助事業審査会運営要綱第6条第1項の規定により会長にお願いしたいと思います。</p>
	加藤会長	<p>それでは、各委員の採点結果からの総合判定を事務局から説明してください。</p>
	加藤専門監	<p>各委員の採点結果から、1位がNPO法人みよしの自然環境を守る会、2位がみよし多世代交流・子ども食堂、3位がみよし猿投古窯研究会、4位がカリヨンベルズとなりました。</p> <p>なお、各審査項目において1点が付けられた団体はありません。</p>
	加藤会長	<p>それでは、各団体について、決定にあたりご意見等ありましたらご発言ください。</p>

閉会	各委員	<p>《NPO法人みよしの自然環境を守る会》 水の問題等、行政と十分に調整して実施すること。</p> <p>《みよし多世代・子ども食堂》 活動拠点予定の「旭の家」の改修に係る費用については補助対象外とし、市と協議するものとする。また、初年度及び2年度の事業において、実際に活動している近隣市町の団体等を参考に、具体的な実践活動を取り入れること。</p> <p>《みよし猿投古窯研究会》 地域をつなぐ具体的な活動を組み入れた計画を再検討すること。</p> <p>《カリヨンベルズ》 持続可能な地域活動となるよう事業計画を再検討すること。</p>
	<p>加藤会長</p> <p>加藤専門監</p>	<p>以上の結果を踏まえ、採択事業の決定としたいと思います。</p> <p>本日は誠にありがとうございました。 以上をもちまして、平成28年度第2回みよし市がんばる地域応援補助事業審査会を終了いたします。</p> <p>皆さま、ご起立ください。 一同礼。ありがとうございました。 （散会）</p>